

さがみの水

Vol. 76

年4回発行

主な内容

2面 ■ 安心な水×おいしい水
■ カップーのへえ、そうなんだ!

3面 ■ 平成28年度決算のご報告
■ 水道100歳時代

4面 ■ プレゼントコーナー

日々変わる
自然の水を見つめて。
水道水のクオリティを守るため
原水の水質は
厳しくチェックされます。

神奈川の水守り人

谷ヶ原浄水場
浄水課

原水の水質は、日々変わります。

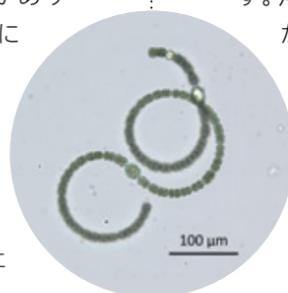
相 模川上流の相模原市緑区にある谷ヶ原浄水場では、主に相模湖の水を原水(浄水する前の自然の水)として、浄水処理を行い安全で安心な水道水をお届けしています。相模湖は台風等の大雨によって濁ることもあれば、日照り続きによって水温が上昇することもあります。また、季節や天候によって発生するプランクトンの種類や数が大きく変わるなど、その水質は日々

変化しています。プランクトンの中には、水道水の臭いの原因になるものや、ろ過池を詰まらせる等浄水場の処理に影響がでるものもあります。この原水に含まれるプランクトンの状況が変化しても、みなさまへいつでも安全で安心な水道水をお届けしなければなりません。そのために、県営水道では日々変わる原水の水質を専用の装置や顕微鏡で検査しています。

臭いの原因物質は、ジェオスミン

夏になると相模湖では、プランクトンが大量に発生し、湖の表面を緑色の粉を浮かべたような状態にする「アオコ」をつくることがあります。この「アオコ」の中に「アナバネ」というプランクトンが発生すると原水が「かび臭く」なります。かび臭の原因は「アナバネ」が発生させる「ジェ

オスミン」という物質です。このかび臭を取り除くために、浄水場では粉末状の活性炭を原水に注入しています。活性炭には無数の細かい穴があるので表面積がとても広く、ジェオスミンを大量に吸着することができます。浄水場では、ジェオスミンが増えても活性炭の注入量を調整し、水道水にかび臭がつかないようにしています。



◀ アナバネ
100μmは0.1mm。アナバネ自体も浄水処理で取り除かれます。



企業庁のホームページ

神奈川 企業庁

検索



神奈川県モバイルサイト「かなぼけっと」神奈川県営水道のページ

かなぼけっと 水道

検索

安心な水 × おいしい水

“ 県営水道は
日々の検査で
安全・安心な水をお届けします。 ”



Q この大きなタンクが、何に使われるかわかりますか？
(答えは、下の「カッピーのへえ、そうなんだ!」で)

浄 水場で活躍しているのは、活性炭だけではありません。他にも、凝集剤や塩素という薬品があり、とても大切な役割を果たしています。

凝集剤は、水の濁りのもとである小さな粒どうしをくっつけて大きな塊にします。これを沈めて取り除くことにより水をきれいにしていきます。

塩素には、水に含まれている細菌を消毒する効果はもちろんのこと、色



▲ かび臭分析装置

をつける鉄等を除去する働きがあります。しかし、多く入れるとカルキ臭が強くなり、水道水のおいしさを損ねてしまいます。

そこで、安全性を十分に保ちつつ、おいしい水道水をお届けできるように、注入する量を適正に調整しています。

日々のチェックが「おいしい水」の原点です

原水や浄水場内で採水した水を、職員が日々検査しています。原水中のプランクトンは数百種類に及びますが、検査する職員はそれらの種類と数を判別して浄水処理への影響を見極め、活性炭や凝集剤等の注入量を決める重要な情報のひとつとしています。少雨が続いたかと思えば、台風が続いて上陸したりと刻々と原水の水



▲ プランクトンの種類に応じて複数のカウンターを使い分けます。

質が変わるため、そのわずかな変化を見逃さないように、1日に何度も検査を行うこともあります。

顕微鏡でプランクトンの種類と数を確認する、この日々の積み重ねが安全で安心な「おいしい水」を支えています。

水道水のクオリティを守るため、県営水道はこれからも自然の水と向きあい続けます。



ご家庭の冷蔵庫の脱臭剤なら、約13万個分※

上の写真の大きなタンクは相模湖から浄水場に送られてきた原水に粉末活性炭を注入する設備で、平成22年に完成しました。建物の高さは4階建てのオフィスビルや奈良の大仏よりも大きい16メートルもあり、タンクは2つで25トンの粉末活性炭を貯蔵することができます。

相模湖でアオコによるかび臭や大雨の影響による泥の臭い等が発生した時には迅速に対応できるよういつでも備えています。



粉末活性炭
原水中の臭いをとりのぞく



より安全でおいしい水道水にするために日々、水質向上に努めています!

※家庭用の冷蔵庫脱臭剤は200gとして計算。

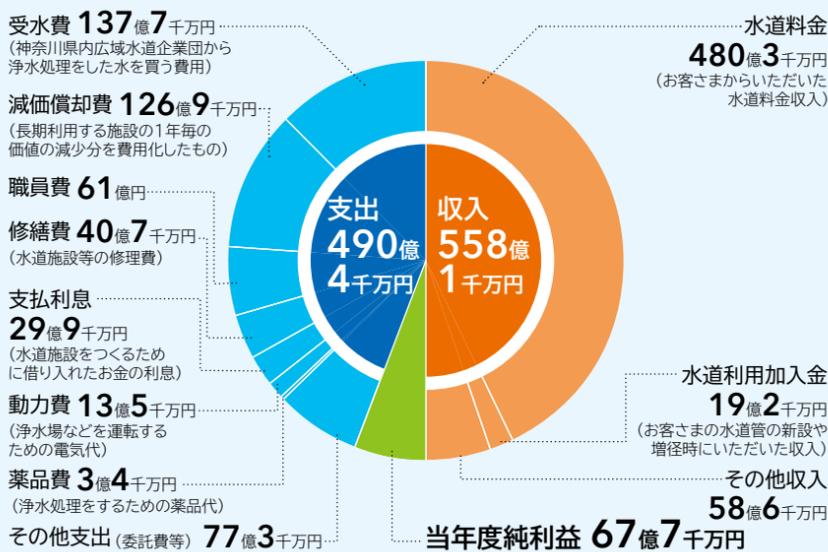
平成28年度決算のご報告

平成28年度の収支状況は、水道料金収入が減収となりましたが、企業債残高の減少に努めるなどの様々なコスト削減を行った結果、黒字を確保することができました。

収益的収支

※額はすべて税抜き

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費とその財源



■ 収益的支出

490億4千万円 (前年度比94.6%)

神奈川県内広域水道企業団へ支払う受水費の改定による支出の減少や、企業債残高の減少により支払利息が減少したことから、前年度と比較して約27億8,442万円の減少となりました。

■ 収益的収入

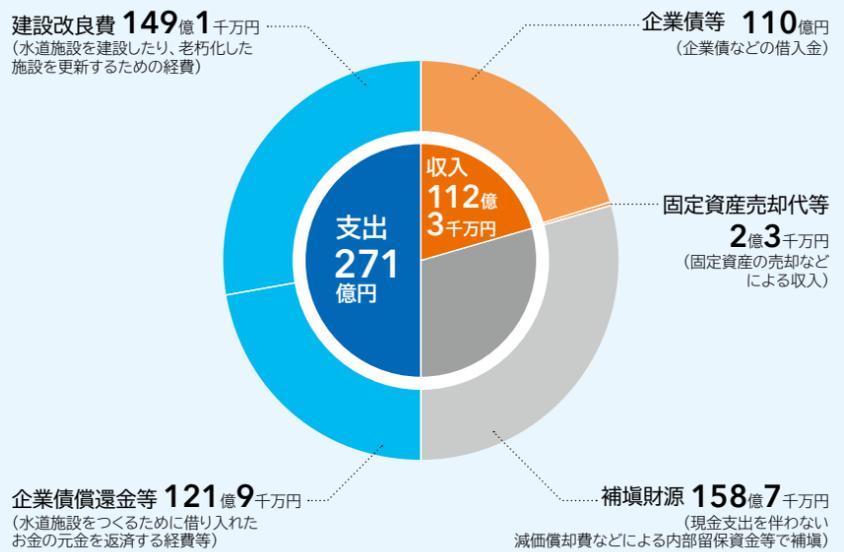
558億1千万円 (前年度比99.6%)

収入の大部分を占める水道料金収入が減収となるなど、前年度と比較して約2億4,470万円の減少となりました。

資本的収支

※額はすべて税抜き

水道施設をつくるために要する経費とその財源



■ 資本的支出

271億円 (前年度比98.0%)

「災害に強い水道づくり」や「より安全でおいしい水の供給」に向けて、老朽管の更新や、水道管の耐震化を進めました。

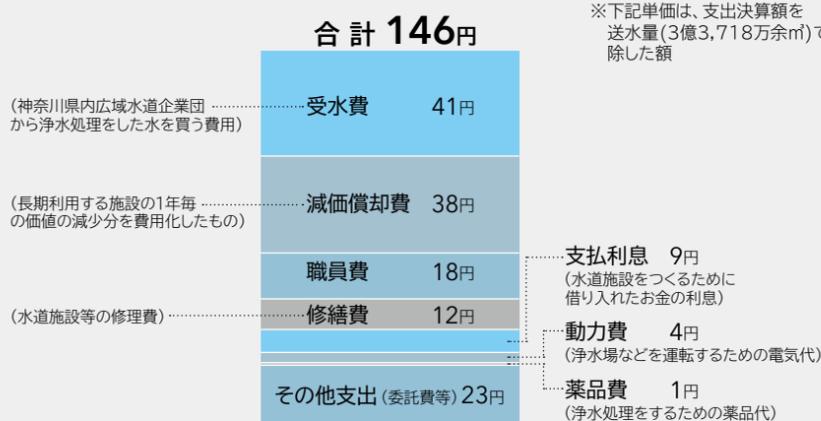
■ 資本的収入

112億3千万円 (前年度比110.2%)

地震等の災害対策や老朽管の更新等の事業を実施するにあたり、財源として企業債の借入などを行いました。

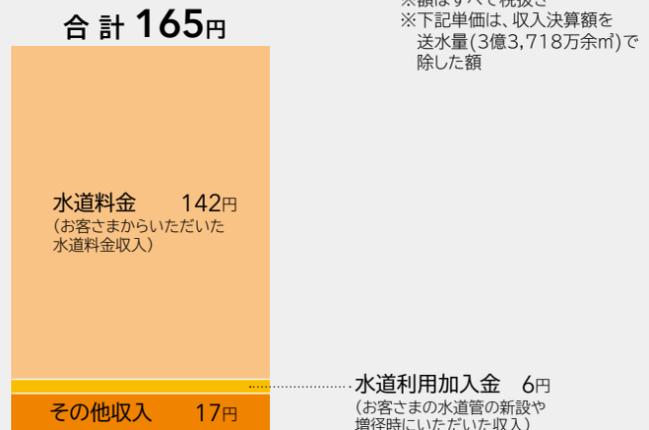
参考 水道水1m³に係る費用の内訳

※額はすべて税抜き
※下記単価は、支出決算額を送水量(3億3,718万余m³)で除した額



参考 水道水1m³あたりの収入の内訳

※額はすべて税抜き
※下記単価は、収入決算額を送水量(3億3,718万余m³)で除した額



これから人々の生活に欠くことのできない水道水の安定供給のため計画的な更新に努めてまいります。



昭和16年に布設された水道管

最近では、昭和46年以前に布設された水道管の漏水事故により、家屋への被害も発生したこともあり、この強度的に弱い水道管を老朽管と位置づけて更新を進めています。

その中でもとりわけ、高度経済成長期の急激な水需要の増加を背景として整備された膨大な水道管が更新の時期を迎えようとしています。

老朽管の更新①

22世紀に つなぐ インフラをめぐして

水道 100歳 時代

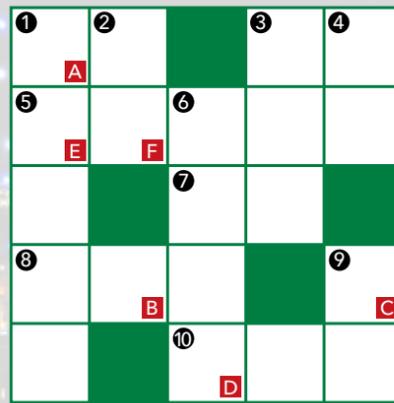
▲写真：水道管を運ぶ様子(昭和初期、湘南地方)

▲写真：水道管を運ぶ様子(昭和初期、湘南地方)

WINTER CROSSWORD PUZZLE

クロスワードパズル

クロスワードパズルを全部解いてください。
次にAからFの文字を順に並べてできる言葉を答えてください。



ヨコのカギ

- ① 摂氏36度は〇〇96.8度と同じ温度
- ③ 能や狂言の主人公の役
- ⑤ 西丹沢の酒匂川水系の河内川に造られた三保ダムによって誕生した人造湖
- ⑦ 官職・役職の地位やポストのたとえ、「大臣の〇〇に座る」
- ⑧ 雪の異称、結晶が六角形であることから呼ばれる、ろっか、むつのはな
- ⑩ 一つの利益、「百害あって〇〇〇なし」

タテのカギ

- ① 精製したデンプンの粉、調理用粉・和菓子材料として使用する
- ② ほとんど人が入っていないような奥深く静かな大自然のこと、「〇〇山幽谷」
- ③ 旧暦12月の異称
- ④ どんな手段を用いても、がんとして動かないことのとえ、「〇〇でも動かない」
- ⑥ 大企業を中心とした実業家が構成している社会、経済界
- ⑨ 競売、「〇〇にかける」、「高額〇〇合いになった」

応募方法

はがきのあて名面の裏に①クイズのこたえ、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤年齢(10代、20代等とご記載ください。)、⑥電話番号、⑦広報紙で一番興味を持った記事の感想をご記載の上、次のあて先へお送りください。※正解者の中から、30名様に県営水道水缶「箱根湧水 水土野(みどの)の水 水ノススメ。」(1箱24本入り)を、20名様に県営水道オリジナルグッズをプレゼントいたします。なお、当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。前号(9月号)の答えは「タイシンカ」でした。1,067通ものご応募をいただきありがとうございます。



あて先 〒231-8588 (住所は省略できます。) 県企業庁経営課管理広報グループ プレゼントコーナー係

締切 平成29年12月11日(月) (当日消印有効)

平成23年度「水のある風景」写真コンテスト入賞作品(撮影:柳盛康さん)

ホームページ「かながわの水がめ」では、県内4湖の貯水状況を毎日更新しています。

かながわの水がめ

TOPICS 1

神奈川県ホームページ上の「かなチャンTV」内に、企業庁の広報映像が見られる「みてみて企業庁ch」を開設していますので、ぜひご覧ください。



TOPICS 2

カッピーとダムエレキくん(ダム・発電のキャラクター)のLINEスタンプを好評発売中です。右のQRコードよりご購入ください。



各種お問い合わせ

県営水道キャラクター



水道管の凍結にご注意を!



寒さが厳しくなると、水道管内の水が凍結し、管に亀裂が入ることがあります。屋外で露出している水道管には、保温材や厚手の布切れなどをすき間無く巻き付けて防寒対策をとりましょう。特にじゃ口は凍結しやすいのでご注意ください。

もしも凍結してしまった場合は、自然にとけるのを待つか、凍結した部分にタオルをかぶせて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。急に熱湯をかけるとじゃ口などが破損することがあります。



漏水の通報にご協力ください

道路など地面から水が出ているのを発見したときは、お近くの水道営業所までご連絡ください。

水道営業所

相模原水道営業所	☎ 042-755-1132
相模原南水道営業所	☎ 042-745-1111
津久井水道営業所	☎ 042-784-4822
鎌倉水道営業所	☎ 0467-22-6200
藤沢水道営業所	☎ 0466-27-1211
茅ヶ崎水道営業所	☎ 0467-52-6151
平塚水道営業所	☎ 0463-22-2711
厚木水道営業所	☎ 046-224-1111
海老名水道営業所	☎ 046-234-4111
大和水道営業所	☎ 046-261-3256
箱根水道センター	☎ 0460-82-4306

道路などの漏水調査

水道管の水漏れの調査を民間委託しています。調査員は、腕章を着用し顔写真入りの業務委託従事者証明書を携帯しており、**調査に関しお客さまに費用を請求することはありません。**ご不審な点がございましたら、お近くの水道営業所へお問い合わせください。

神奈川県営水道 お客さまコールセンター

県営水道給水区域内の引越し手続き(転出、転入、口座振替・クレジットカード払いの継続)が一度で完了します。(水道の使用開始・休止、一般的なお問い合わせなど)

ナビダイヤル ☎ **0570-005959**

受付: 月~土曜日/午前8時30分~午後7時
※日曜・祝日及び年末年始(12/29~1/3)を除く

FAX (FAXナビダイヤル) **0570-014032**

※ナビダイヤル・FAXナビダイヤルでの通話は、通話料金がかかります。

詳細は、ホームページをご覧ください。

県営水道 コールセンター

お引越しが決まったら、必ず連絡をください!



紙面に記載していることや
広報紙『さがみの水』に関する
お問い合わせは

県企業庁経営課管理広報グループ
TEL **045-210-7215** へ
お問い合わせください。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に使われます。

【編集・発行】神奈川県企業庁経営課 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 ☎045-210-7215 <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f27/>
広報紙「さがみの水」は、新聞折込でお届けしていますが、水道営業所、県営水道給水区域内の市町の窓口や郵便局などにも置いてあります。
●個人情報の保護について/ご応募いただきました個人情報は厳重に管理し、応募者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

